

2010年8月18日

## 高効率石油給湯機「エコフィール」に新モデル追加 石油給湯機分野の高効率化をさらに促進

### ～給湯単機能・据え置き型の普及タイプをラインナップ～

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社:神戸市、代表取締役社長:國井総一郎、資本金:201億円、東ノ大証一部上場)は、排熱を再利用して熱効率を95%まで高めた高効率石油給湯機「エコフィール」の新モデルとして給湯単機能の普及タイプである新商品「OQB-C4703Y(S)」を9月1日より新発売します。ボリュームゾーンである「給湯単機能・据え置き型」に新たにエコフィール商品を投入し、さらなる高効率化を促進していきます。

石油給湯機市場において高効率給湯器の普及は増加傾向ですが、ガス給湯器市場に比べると大きく遅れているのが現状です。当社は高効率ガス給湯器エコジョーズの「デファクトスタンダード<sup>1</sup>」化を推進していますが、同時に高効率石油給湯機の普及促進のため、商品ラインナップを拡充していきます。

<sup>1</sup>デファクトスタンダードとは国際機関や標準化団体による公的な標準ではなく、市場の実勢によって事実上の標準とみなされるようになった規格・製品のこと。エコジョーズに関しては「2013年度中に100%」を目標設定してガス業界全体で環境改善に取り組んでいる。



### 普及タイプで2種類の外装をラインナップ。ホワイト外装は業界初。

今回の新製品「OQB-C4703Y(S)」は普及価格帯である給湯単機能タイプの石油給湯機 OQB シリーズの高効率タイプです。OQB シリーズのボリュームゾーンである「据え置き型」への高効率給湯器の新規ラインナップとして、ステンレス外装、ホワイト外装の2種類をご用意しました。非エコフィールの同タイプの当社出荷構成比では半数以上がホワイト外装となっております。



### さらにコンパクトに！新方式の二次熱交換器の搭載

今回の「OQB-C4703Y(S)」に搭載されている「オーバルコイル方式」二次熱交換器は、ガス給湯器でも使用しているノーリツ独自の熱交換器です。従来のエコフィールで使用している「オーバルコイル方式」二次熱交換器をコンパクト化し、約40%の軽量化をしています。コイル部分は板材から当社グループでの内製により一貫生産したもので、従来の方式に比べて仕切板など板金部品の溶接箇所を大幅に低減したことで信頼性が向上しています。



## 4つの配慮で使いやすく

### 低騒音

ガンタイプバーナーで 48dB(A) と低騒音を実現しました。消音器は排気口近くに設置したため、高い消音効果となりました。

### 業界トップレベルの低 NOx を実現

新一次熱交換器の採用により缶体の燃焼室負荷を低減。直圧ガンタイプバーナーで業界トップレベルの NOx110ppm 以下を実現しました。

### 着火時、消火時の臭い・すすを低減

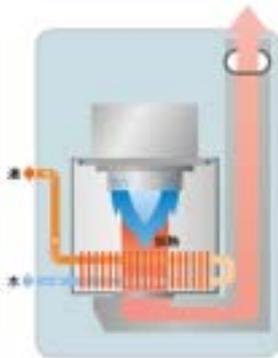
燃料と空気の混合量の最適化と風量を制御することにより臭いの発生を低減、同時にすすの発生も抑制しています。機器の周囲のすす汚れも低減されます。

### 低消費電力

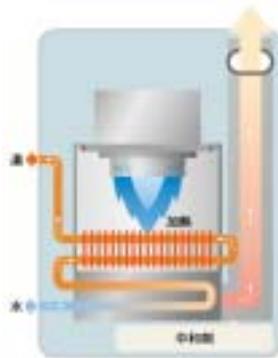
省電力対応の本体基板を採用し、待機時消費電力を 1.8W と従来の非エコフィール商品 (2.8W) と比べて約 35% 低減しました。

## 「OQB-C4703Y(S)」について

排気温度  
約 200



排気温度  
約 60



「OQB-C4703Y(S)」シリーズは、給湯の熱効率が 95% の、環境にやさしい石油給湯機です。従来の石油給湯機では、約 200 の燃焼ガスは、排気として捨てられており、熱の約 20% が活用できていませんでした。一次熱交換器の下に二次熱交換器を新たに設置し従来捨てていた燃焼ガスで水を温め、バーナーでさらに加熱するので、エネルギーの無駄をカットすることが可能になりました。

熱効率 83%

95%

### CO<sub>2</sub>排出量を約 13% カット

「OQB-C4703Y(S)」は、給湯器の排熱を再利用することにより、地球温暖化の原因である CO<sub>2</sub> の排出量を、従来品に比べ約 13% 削減することに成功しました。また、大気汚染の原因である、NO<sub>x</sub> (窒素酸化物) の排出濃度を、110ppm 以下に抑え、環境に配慮しました。

## 「エコファースト」

### 当社の取り組みが、ガス石油機器業界で初めて環境大臣の認定を受ける

当社では、高効率給湯器のほかにも、熱効率の向上やCO<sub>2</sub>排出量削減を実現する製品開発や、製造過程での環境への負荷軽減など、事業全般にわたり環境について取り組んでいます。その一環として、2009年3月、環境省による「エコ・ファースト制度( )」において、「温水機器使用時のCO<sub>2</sub>総排出量の削減」「CO<sub>2</sub>の見える化の推進」など、製品及び事業活動を通じて低炭素社会の構築に取り組むことを宣言し、ガス石油機器業界で初めて環境大臣の認定を受けました。



当社は今後も「エコフィール」を含む、環境配慮型の製品を通じてエコロジーに取り組めます。

エコファースト制度...環境省が2008年4月に創設。業界のトップランナー企業が、環境保全に関する行動をさらに促進していくため、自らの環境保全に関する取り組みを約束する制度。基本1業種1社認定(2010年5月現在認定企業は32社)認定された企業のみがエコファーストマークを使用できる。

#### < ノーリツの エコ・ファーストの約束 >

1. 製品を通じて低炭素社会の構築に積極的に取り組みます。
2. 事業活動を通じて低炭素社会の構築に積極的に取り組みます。
3. 法規制を先取りした化学物質管理を強化し、環境汚染リスクを低減します。
4. 製品・事業活動を通じて資源循環型社会の構築に積極的に取り組みます。

商品名	発売日	価格
OQB - C4703YS	9月1日	セット価格 285,600 円 (税込)(台所リモコン含む)
OQB - C4703Y		セット価格 269,850 円 (税込)(台所リモコン含む)